



がん対策情報センターがんサバイバーシップ支援部 主催

第9回 がんサバイバーシップ オープンセミナー

メインテーマ

知っておきたい! がんリハビリテーション

辻先生からのメッセージ

がんと上手につきあっていくためには、がんを治す治療とともに、生活の質を落とさないようにするアプローチも必要です。
がんリハビリテーションの専門家の視点で、がんと運動のエビデンス、推奨する運動療法や、がん患者さんが、じぶんらしく動ける時間を長く保つためにできる工夫について、紹介します。

参加
無料

定員
150名

築地キャンパス 新研究棟 1階 セミナールーム AB

9月8日(金) 午後6時~7時半 (午後5時半~受付開始)



2017

9/8

金



司会進行役
高橋 都

辻 哲也 (つじてつや)

1990年慶應義塾大学医学部卒業。同大学リハビリテーション科 研修医・専修医、教育関連施設での勤務を経て、英国ロンドン大学 神経研究所に留学。2002年静岡がんセンターにリハビリテーション科 部長として赴任し、がんリハビリテーションの臨床経験を積んだ。2005年慶大に戻り、がんリハビリテーションの診療とともに、日本全国への普及啓発活動や専門職の育成にも取り組んでいる。

プログラム

- 18:00-18:05 開会の挨拶
がんサバイバーシップ支援部長 高橋 都
- 18:05-19:00 講演 辻 哲也
(慶應義塾大学病院 腫瘍センター リハビリテーション部門)
- 19:00-19:30 質疑応答

★web 事前申込制★
(フォーム入力で登録申込)

<http://www.ncc.go.jp>

がん対策情報センター → 各部の紹介
→ がんサバイバーシップ支援部
→ お知らせ枠内「詳細はこちらから」

の順に **CLICK**

国立がん研究センターの広報活動にある
セミナー・研修・イベント NEW! にもリンクがあります



国立研究開発法人
国立がん研究センター
National Cancer Center Japan

<事務局> がん対策情報センターがんサバイバーシップ支援部
メール: cis-sr-cafe@ml.res.ncc.go.jp FAX: 03-3547-6627